

そうだ！
阿南へいこう



関係人口の

可能性

を探る研修会



～阿南ファンの戦力がもたらす地域活性化とは～

『地方創生2.0』がスタートし、二地域居住や副業など、関係人口が地方の人・モノ・技術の交流・循環を生み出す“連携・協働”の流れが強化され、継続的に住居地以外の地域に関わる人を登録する『ふるさと住民登録制度』が創設されます。すでに、阿南市ではSUPタウンプロジェクトで“阿南ファン”になってくれた関係人口をESCA(エスカ)と名付けて登録しているのをご存知でしょうか。仕事や観光、SUPやサーフィンで阿南とつながり、また“ふるさと納税”で応援してくれる人たちと連携して、「阿南を元気に、地域経済を活性化する！」そんな可能性を考える研修会を開催いたします。

2026

阿南市商工業振興センター2階研修室
(阿南市富岡町今福寺34-4)

2.24 (火) 18:00-19:30

 (受付 17:30)

18:00 《開会》 SUPタウンプロジェクトについて 阿南市観光交流課

18:10 《講演》 関係人口の可能性を探る 講師：大正大学 中島ゆき氏

19:00 ふるさと納税の指定基準の改正について 阿南市商工戦略課

19:30 《閉会》



大正大学地域構想研究所
主任研究員

中島ゆき

阿南市の移住促進、若者のUターン、観光プロモーション等の調査研究を担ってきた大正大学研究員を講師に迎え、新たな「ふるさと住民登録制度」創設の背景や経済効果、そして先進事例とも言える阿南市のESCAやESPAの可能性について考えます。また、令和8年10月から適用される「ふるさと納税の指定基準改正」について、返礼品調達事業者の皆さまにご協力いただく必要がある事項を中心に、その内容についてもご説明します。

中島ゆき 大正大学地域構想研究所 主任研究員



専門は地域経済学、地域マーケティング。広告業界に長く在籍し、多くの企業のプロモーション戦略やマーケティング分析に携わり、これまで自治体のマーケティングやプロモーションコンサルタント業に従事。近年は、阿南市と連携協定を締結した大正大学の研究員として、阿南市の関係人口創出をテーマにアンケートやヒアリングによる調査活動を行っている。

QRコードの
お申し込みは
こちらから



申込欄

申込締切：2月19日

FAX番号：0884-49-3899

問合せ先

(一社)グランフィットネス阿南観光協会 TEL/FAX：0884-49-3899

阿南市観光交流課 TEL：0884-22-7404 FAX：0884-22-0075

mail：granfitness.anan@gmail.com

mail：sien@anan.i-tokushima.jp

事業者名

TEL

FAX

参加者名

メールアドレス